

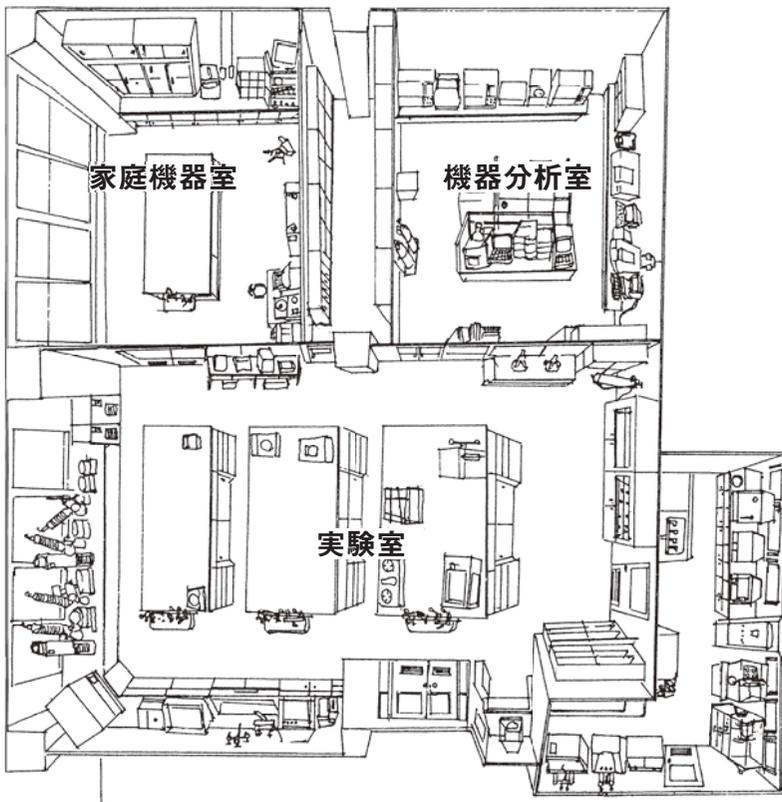


ようこそ!

新テスト室へ

道立消費生活センターの商品テスト室は、これまでセンターとは別棟で業務を行っていましたが、2月1日からセンター1階へ移転し、リニューアルオープンしました。施設が新しくなり、今後は相談部や啓発部と同じ施設内となることでより連携しやすい環境が整いました。

テスト室は安全面から自由に見ることはできませんが、年数回開いているセンターの「フリー見学会」で見学することができるほか、学校や町内会など、団体の研修の一環として見学することも可能です。見学の詳細や申し込みは啓発部までお問い合わせください（☎011・221・0110）。



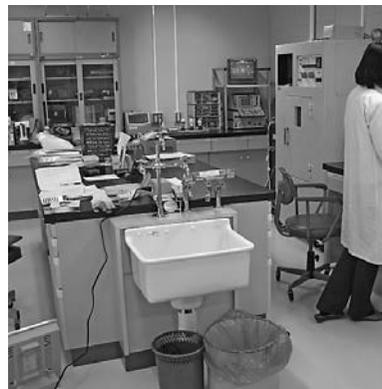
機器分析室

主に食品の成分や雑貨の品質などを分析機器で調べる部屋。ガスクロマトグラフ質量分析計は残留農薬などの分析を、液体高速クロマトグラフは糖などの分析をそれぞれ行う。水銀分析装置は水銀の含有の有無を、原子吸光光度計は、食品中の重金属などを、アミノ酸分析計は食品中のアミノ酸量をそれぞれ調べる機器。このほかイオンクロマトグラフは、発色剤の亜硝酸や野菜の硝酸などを調べる



家庭機器室

主に家電製品や燃焼機器などの状態を調べる部屋。軟X線分析装置は、対象物を壊さずに内部の観察ができ、故障の原因を突き止めるのに役立ち、蛍光X線分析装置は金属などの成分分析ができ、有害物質の有無が分かる。赤外線カメラは物体の表面温度を色で表す装置で、製品の異常過熱の有無などが分かる



身近な疑問をお寄せください

商品テスト室では、道民の皆さまからのくらしの疑問にお答えしています。

例えば「塩辛の塩分を計ってほしい」「フライヤーから火が出た。不良品?」「クリーニングに出したらシミが!どうしたらいいか」「このアクセサリは本当に18金?」など。実験などを通して

できる限り究明します。

どうぞお気軽にお問い合わせください。技術相談やテストは無料ですが、依頼品をテスト室まで送付していただく場合、送料は相談者の負担となりますので、ご了承ください。



実験室

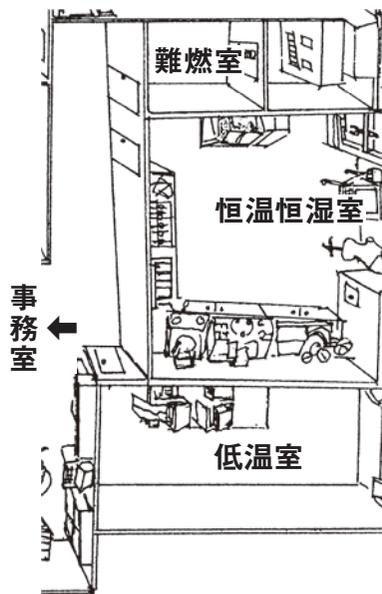
一番広い部屋で、3台の実験台が置かれている。

機器にかかる前処理を行ったり、試薬などを使って実験した



低温室

寒冷地仕様などのさまざまな商品の低温時の性能を調べるため、マイナス30℃まで設定できる部屋。ダウンジャケットの保温性や不凍液の品質、LED電球の耐久度などを調べる



恒温恒湿室

温度と湿度が一定に保てる部屋。主に引張試験器や摩擦試験器などで繊維の強度や色落ちなどを調べる



難燃室

強制排気装置のある部屋。繊維などを実際に燃やしてみ、防火性、発火の原因などを調べる